

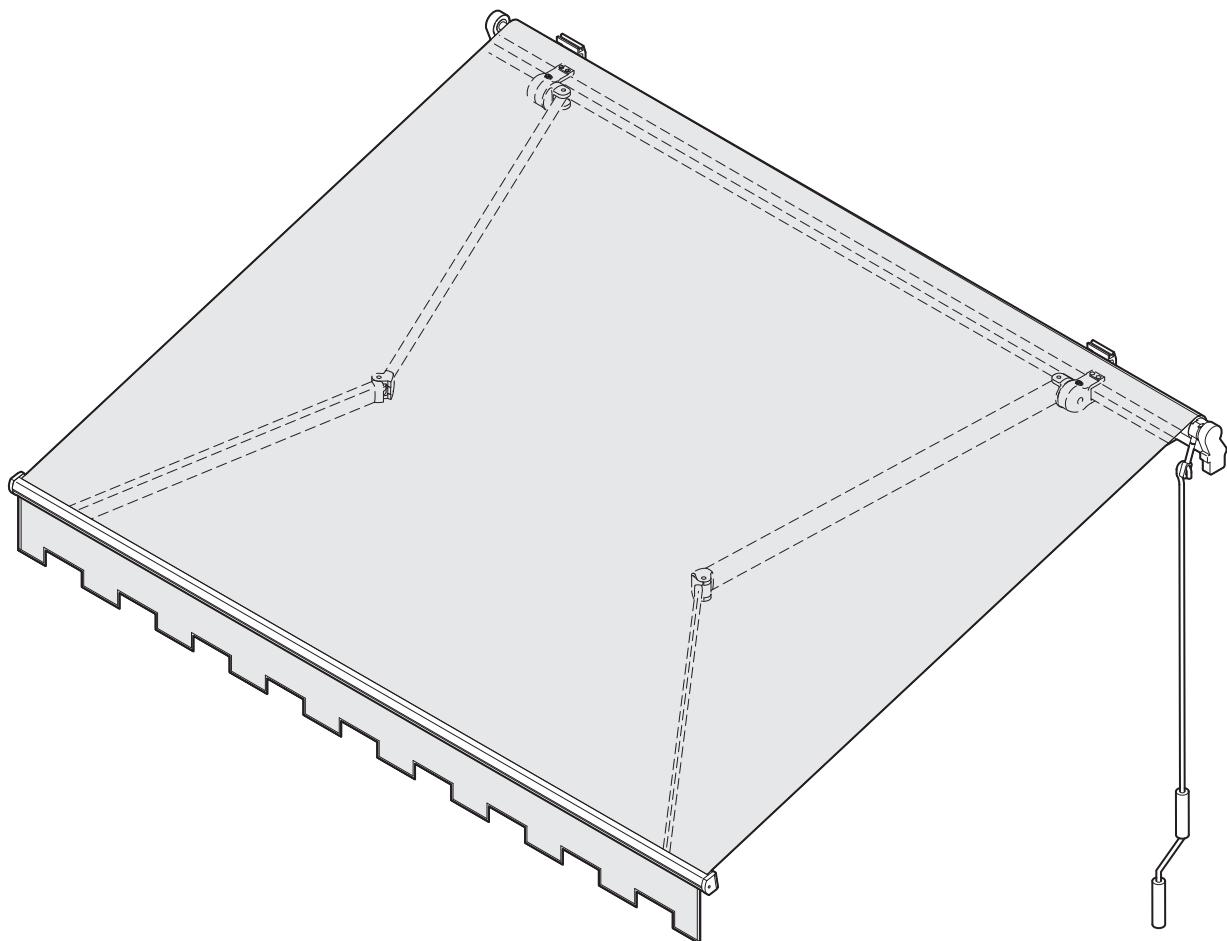


テラス用オーニング

ジェノバ

組立説明書

もう一つの部屋.....
新しい空間

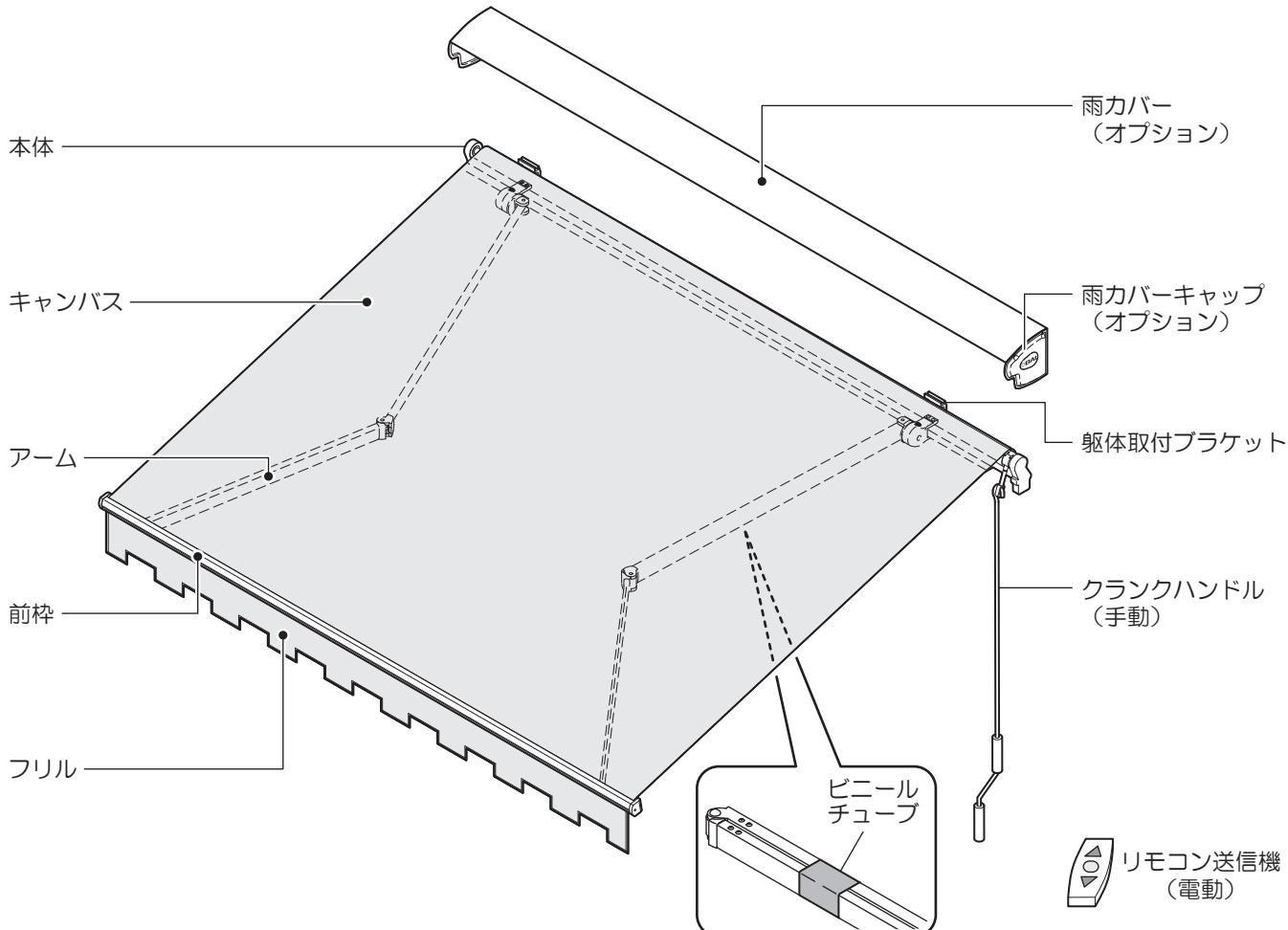


これからのエクステリアを考える **タカノEX**

各部の名称

この度はタカノテラス用オーニング『ジェノバ』をお買上げ頂き、誠にありがとうございます。
施工工事をして頂く前にこの説明書を読んで頂き、正しく取付けをして頂きますようお願い致します。

【各部の名称】



【マークの表示について】



警告 誤った取扱をしますと、人が死亡・又は重傷を負う可能性が想定される内容
及び物的損害の発生が予想される内容を示しています。



注意 施工工事をする時に理解して頂き、正しく取付ける為の内容を表示しています。

【施工上の警告・注意】



警告 軀体取付ブラケットは、充分強度のある構造体に固定して下さい。



警告 本体は重いので、充分気をつけて扱って下さい。



警告 アームを固定してあるビニールチューブは、施工が終わってから外して下さい。
また施工後、メンテナンス等をする場合は、必ずアームを固定して下さい。

梱包部品

名 称	略 図	数 量	
本体 キャンバス アーム 前枠セット ※電動はモーター 組込み済み		各サイズ共通	1
軀体取付 プラケット		2500 ~ 3000	2
		3001 ~ 4500	3
		4501 ~ 5500	4
コーチ スクリューボルト $\phi 9 \times 100$ (平座金付)		軀体取付プラケット × 3	
本体固定ボルト M8×60 (平座金付)		軀体取付プラケット × 1	
クランク ハンドル (手動)		各サイズ共通	1
送信機 (電動)		各サイズ共通	各 1
組立説明書 取扱説明書		各サイズ共通	各 1

オプション

雨 カ バ ー セ ト	雨カバー		1
	雨カバー キャップ (左右)		各 1
	雨カバー プラケット		2500 ~ 3000 2 3001 ~ 4500 3 4501 ~ 5500 4
	追加部品 (2500 ~ 3000 と 4001 ~ 4500 の 場合のみ)		軀体取付プラケット × 1 雨カバープラケット × 1 コーチスクリューボルト × 3 本体固定ボルト × 1
天井取付プラケット (ボルト付)		軀体取付プラケット × 1	
ベースプレート (平座金・ バネ座金・ 取付ボルト付)		1	(ボルトは軀体取付プラケット数 × 3)
サイドカバー (取付ネジ付)		2	(トラス $\phi 5 \times 25$ 1種 2)
ふかし材 (持出金具) (ボルト付)		軀体取付プラケット × 1	

基本図 1

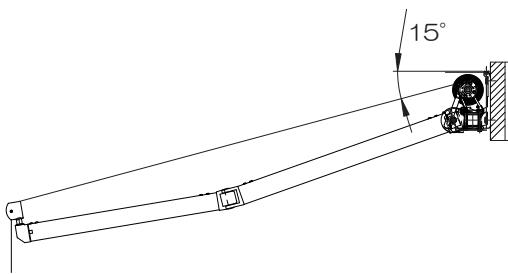
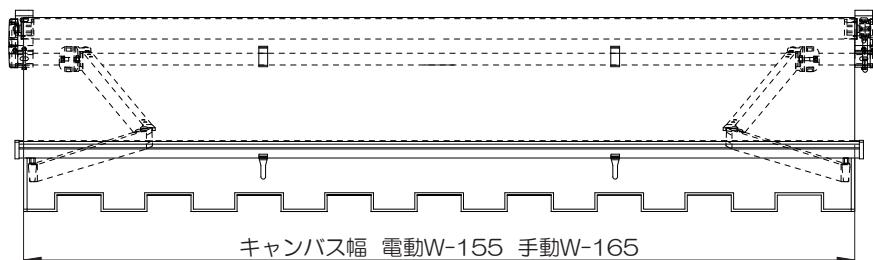
【基本図】 (単位: mm)



間口 W	出幅 D	1500	2000	2500	3000
2500		○			
2750		○	○		
3000		○	○		
3250		○	○	○	
3500		○	○	○	
3750					
5500					

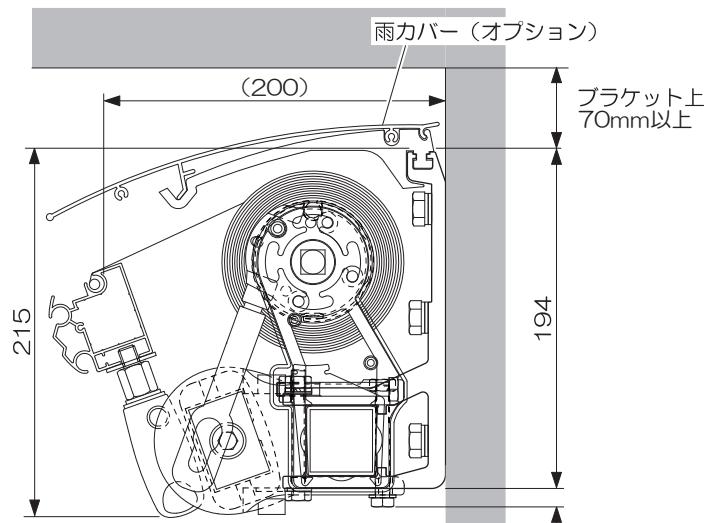
(単位: mm)

※ 雨カバー（オプション）付の時
総幅 = W+24

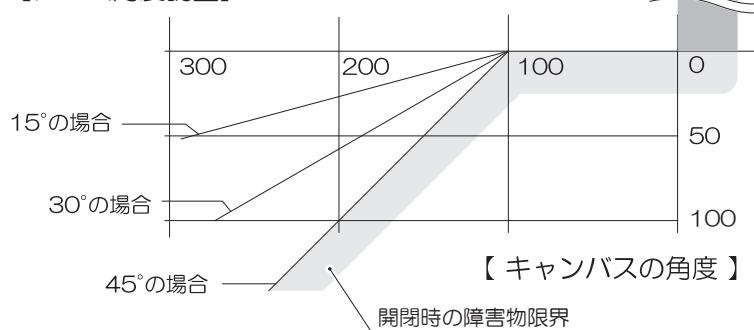


【本体の納まり図】 (単位: mm)

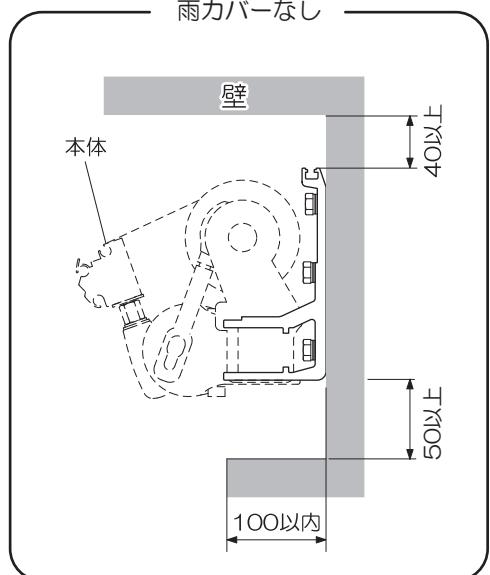
【雨カバーあり】



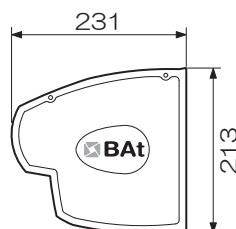
【アーム角度調整】



【雨カバーなし】

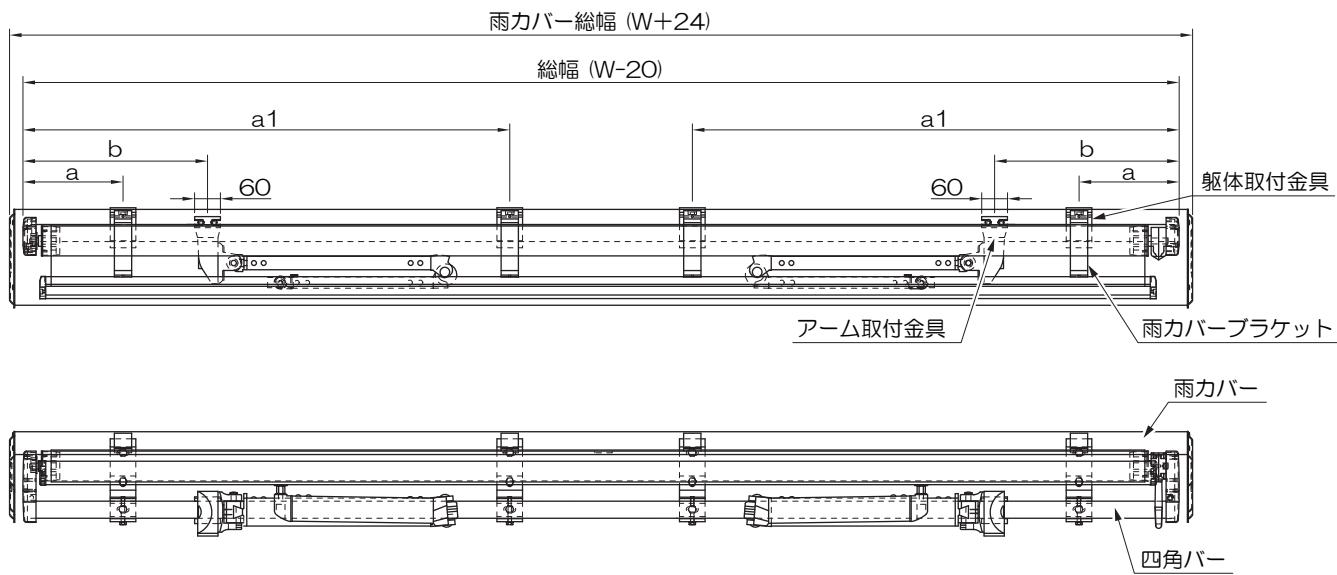


【雨カバー付 (オプション)】



基本図 2

【本体・躯体・アーム取付金具位置 雨カバー仕様の図】(単位:mm)



【本体・躯体・アーム取付金具位置 雨カバー仕様の表】



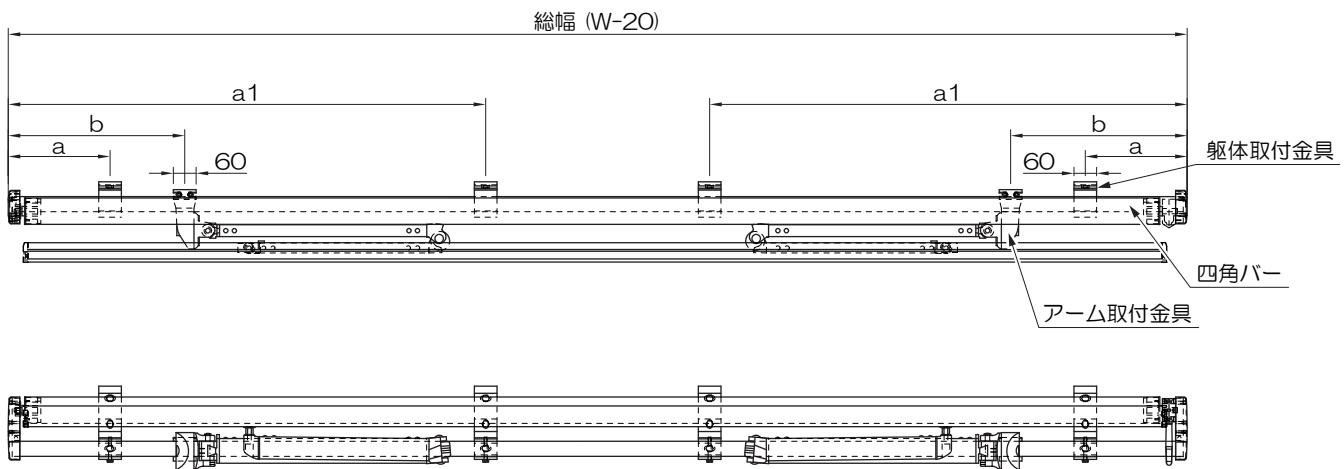
…a寸法とa1寸法は、RC造、木造（ベースプレート取付け）の時の参考寸法です。

注意

間口呼称 (W)	雨カバー 寸法 (W+24)	間口 総幅 (W-20)	雨カバー ブラケット数 (幅40.5)	躯体取付 金具数 (幅60)	現場組付						工場組付				アーム 数		
					支持金具カバー先端から 躯体取付金具までの寸法 (a)				支持金具カバー先端から 躯体取付金具までの寸法 (a1)				支持金具カバー先端から アーム取付金具までの寸法 (b)				
					D1500	D2000	D2500	D3000	D1500	D2000	D2500	D3000	D1500	D2000	D2500	D3000	
2500	2524	2480	3	3	(240)	×	×	×	(1240)	×	×	×	318	×	×	×	2
2750	2774	2730			(270)	(130)	×	×	(1365)	×	×	368	206	×	×		
3000	3024	2980			(270)	(240)	×	×	(1490)	×	×	368	318	×	×		
3250	3274	3230			(270)	(270)	(130)	×	(1615)		368	368	206	×			
3500	3524	3480			(270)	(270)	(240)	×	(1740)	×	368	368	318	×			
3750	3774	3730			(270)	(270)	(270)	(130)	(1865)		368	368	368	206			
4000	4024	3980			(270)	(270)	(270)	(240)	(1990)		468	468	468	318			
4250	4274	4230	4	4	(270)	(270)	(270)	(270)	(1500)		468	468	468	368			
4500	4524	4480			(270)	(270)	(270)	(270)	(1583)		468	468	468	468			
4750	4774	4730			(270)	(270)	(270)	(270)	(1667)		468	468	468	468			
5000	5024	4980			(420)	(420)	(420)	(420)	(1800)		568	568	568	568			
5250	5274	5230			(420)	(420)	(420)	(420)	(1883)		568	568	568	568			
5500	5524	5480			(420)	(420)	(420)	(420)	(1967)		568	568	568	568			

基本図3

【本体・躯体・アーム取付金具位置の図】(単位:mm)



【本体・躯体・アーム取付金具位置の表】



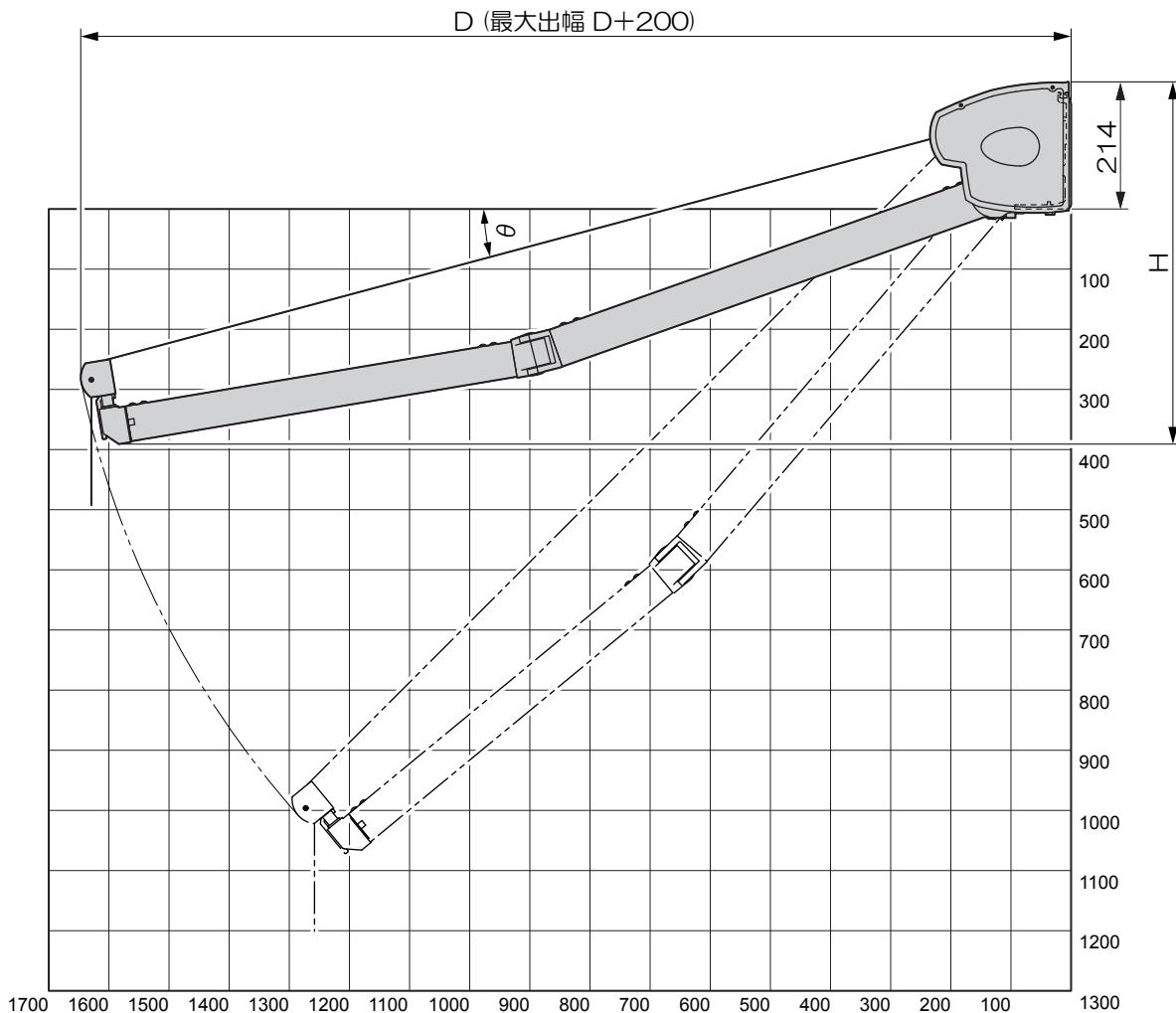
…a寸法とa1寸法は、RC造、木造（ベースプレート取付け）の時の参考寸法です。

注意

間口呼称 (W)	間口 総幅 (W-20)	躯体取付 金具数 (幅60)	現場組付						工場組付				アーム 数	
			支持金具カバー先端から 躯体取付金具までの寸法 (a)				支持金具カバー先端から 躯体取付金具までの寸法 (a1)				支持金具カバー先端から アーム取付金具までの寸法 (b)			
			D1500	D2000	D2500	D3000	D1500	D2000	D2500	D3000	D1500	D2000	D2500	D3000
2500	2480	2	(240)	x	x	x	x	x	x	x	318	x	x	x
2750	2730		(270)	(130)	x	x	x	x	x	x	368	206	x	x
3000	2980		(270)	(240)	x	x	x	x	x	x	368	318	x	x
3250	3230	3	(270)	(270)	(130)	x	(1615)				368	368	206	x
3500	3480		(270)	(270)	(240)	x	(1740)				368	368	318	x
3750	3730		(270)	(270)	(270)	(130)	(1865)				368	368	368	206
4000	3980		(270)	(270)	(270)	(240)	(1990)				468	468	468	318
4250	4230		(270)	(270)	(270)	(270)	(2115)				468	468	468	368
4500	4480	4	(270)	(270)	(270)	(270)	(2240)				468	468	468	468
4750	4730		(270)	(270)	(270)	(270)	(1667)				468	468	468	468
5000	4980		(420)	(420)	(420)	(420)	(1800)				568	568	568	568
5250	5230		(420)	(420)	(420)	(420)	(1883)				568	568	568	568
5500	5480		(420)	(420)	(420)	(420)	(1967)				568	568	568	568

基本図4

【キャンバス角度 アーム寸法図】 (単位 : mm)



【勾配寸法表】 (本表は参考値です)

θ角度	D 150		D 200		D 250		D 300	
	D	H	D	H	D	H	D	H
10°	1668	470	2160	551	2651	632	3143	713
15°	1648	598	2130	722	2613	846	3095	970
20°	1615	724	2085	890	2556	1055	3025	1220
25°	1573	846	2026	1052	2480	1257	2933	1463
30°	1519	963	1953	1207	2387	1452	2821	1696
35°	1455	1074	1866	1355	2277	1636	2688	1918
40°	1381	1178	1766	1494	2151	1810	2536	2126
45°	1298	1275	1654	1622	2010	1871	2366	2320

※工場出荷時は、15°に設定されています。

施工手順 1

【躯体取付ブラケットの取付け】



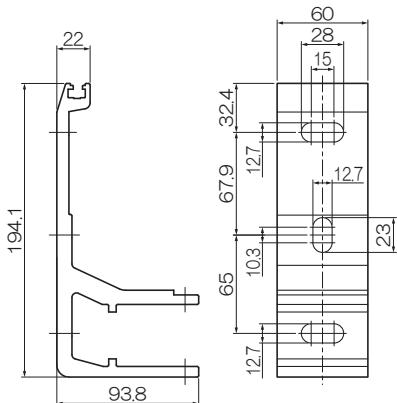
..... 躯体取付ブラケットは壁の構造により、強度の確保出来る方法で取り付けてください。



..... 躯体取付ブラケットは、必ず水平になるように取り付けてください。

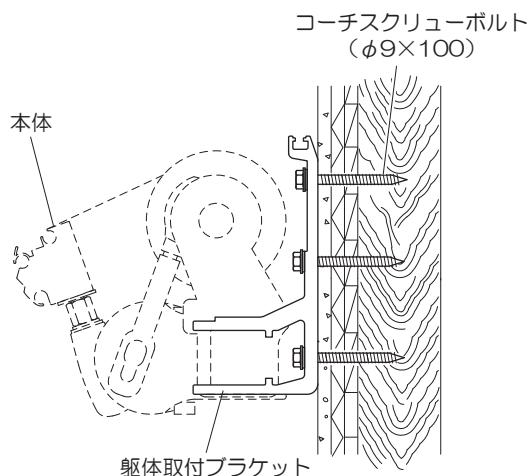


..... コーチスクリューボルトは下穴をあけて、水が浸入しないようにコーティングしてから、ゆるまないように締め付けてください。

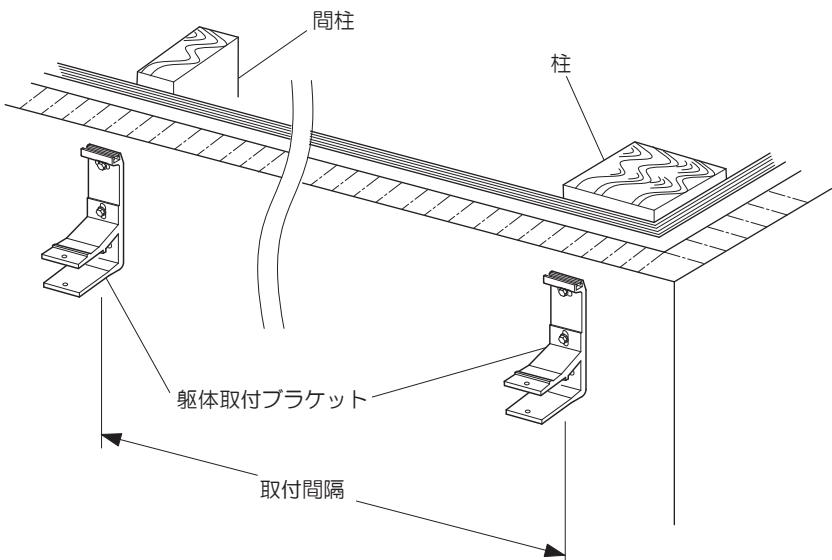


木造在来の場合

- 1 躯体に下穴ø7をあけます。
- 2 コーチスクリューボルトでブラケットを取り付けます。



取付け位置



..... 躯体取付ブラケットの位置は、柱等の強度のある構造体に取り付けてください。

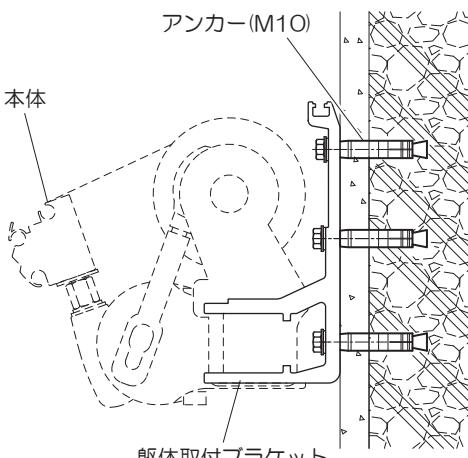
RCの場合

(アンカー(M10)は施工者調達)

- 1 振動ドリルで下穴をあけます。
- 2 アンカー(M10)を打ち込みます。
- 3 ボルトでブラケットを取り付けます。



..... アンカー(M10)は十分、強度の保証できるサイズを使用してください。



《参考》(木造在来)

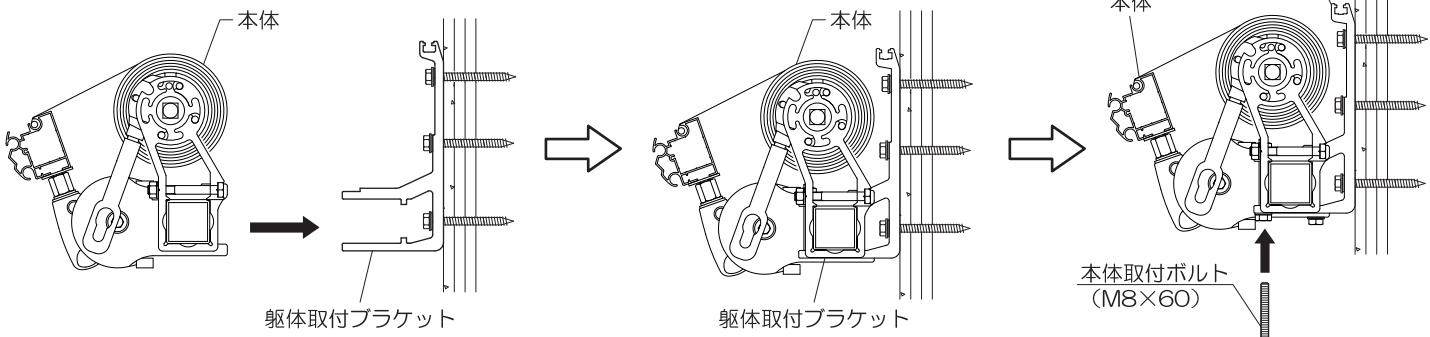
単位:mm

間口 (総幅)	取付金具数 (幅60mm)	取付間隔	中央取付位置
2500	2	2275	なし
2750	2	2275	なし
3000	2	2730	なし
3250	3	2730	中心付近1ヶ所
3500	3	3185	中心付近1ヶ所
3750	3	3185	中心付近1ヶ所
4000	3	3640	中心付近1ヶ所
4250	3	4095	中心付近1ヶ所
4500	3	4095	中心付近1ヶ所
4750	4	4550	中間均等程度に2ヶ所
5000	4	4550	中間均等程度に2ヶ所
5250	4	5005	中間均等程度に2ヶ所
5500	4	5005	中間均等程度に2ヶ所

施工手順 2

【躯体取付ブラケットと本体の取付け】

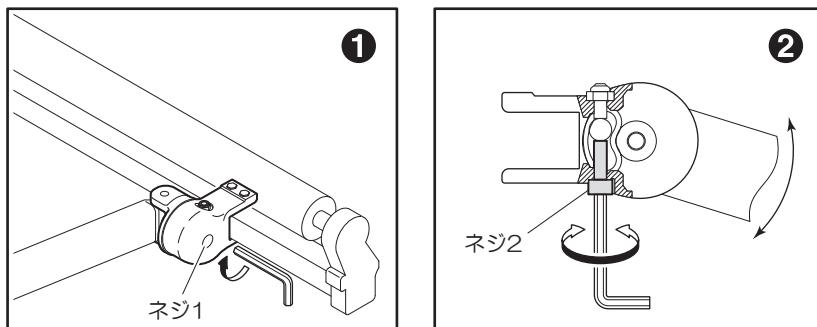
- ① 本体の40角バーを、躯体取付ブラケットに入れます。
- ② 下側から本体固定ボルト（M8×60）で締め付けます。



【角度の調整】

通常の商品では、オーニングの傾斜角は15度で設定されております。傾斜角の設定変更は以下の手順でお願い致します。

- ① オーニングを開いた状態で、図のネジ1をサイズ10の六角レンチで緩めます。（完全には外さない）
- ② 角度の微調整をする場合は、サイズ8の六角レンチを用いて、図のようにネジ2を左右に回し適切な角度に調節します。
(アームを持ち上げながら行うと、容易に調節できます。)

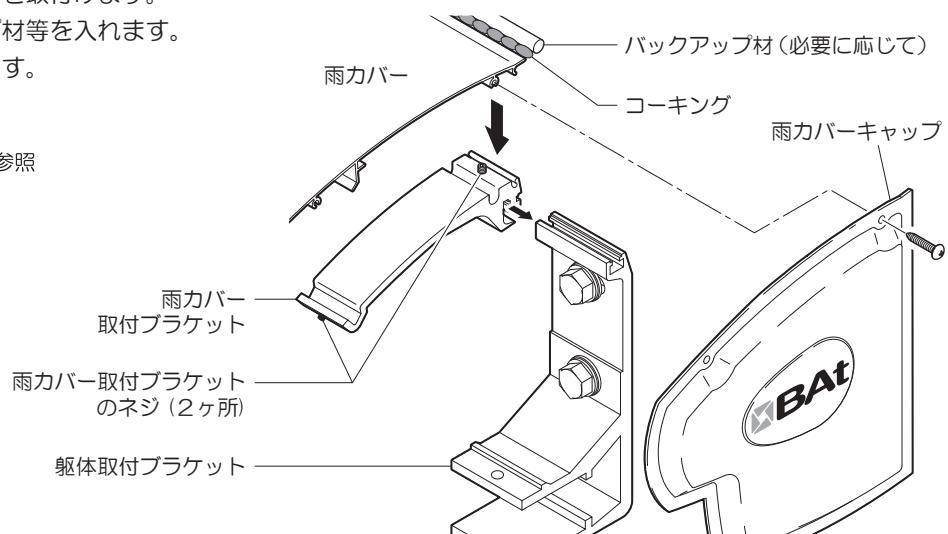
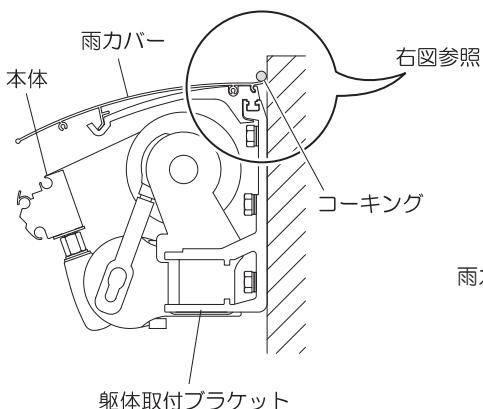


警告 … ①でネジを緩めすぎないで下さい。
(アームが外れる恐れがあります。)

注意 … 電動仕様の場合、角度変更(水平微調整除く)をすると、リミット位置(閉め・開き)が変わる為、リミットの再設定が必要になります。角度変更前に、上限リミット(閉め)を開き側に300mm程度移動させてから、角度変更、再度上限・下限のリミット再設定を行なって下さい。
再設定は、P.11の手順で行なって下さい。再設定を行なわないと、閉め側で負荷停止、開き側でキャンバスがたるむ等の不具合が発生します。

【雨カバーの取付け】（オプション）

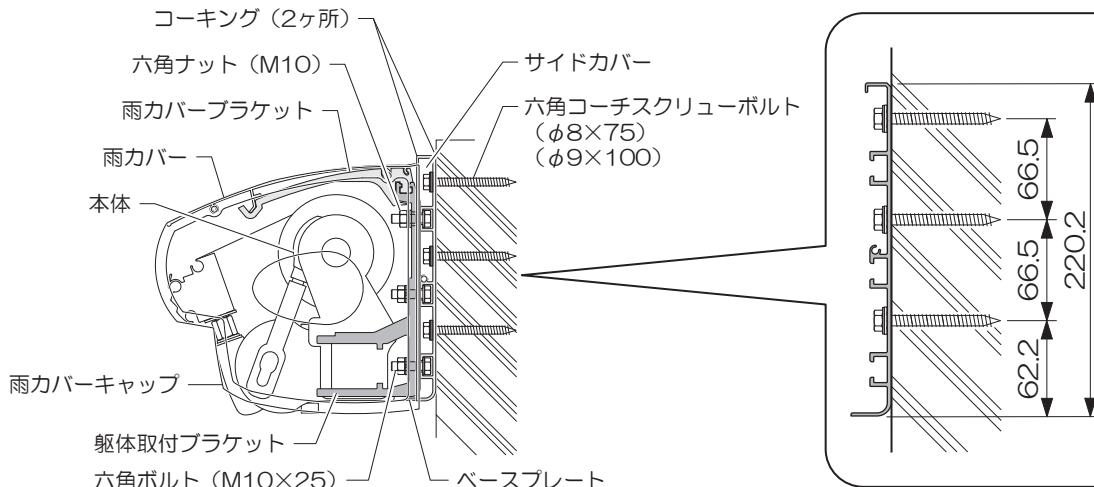
- ① 躯体取付ブラケットに、雨カバー取付ブラケットを取付けてネジを締めます。
- ② 雨カバー取付ブラケットに、雨カバーを取付けます。
- ③ 雨カバー取付ブラケットのネジを締めて、雨カバーを固定します。
- ④ 雨カバーの両端に、雨カバーキャップを取り付けます。
- ⑤ 雨カバーと壁の隙間に、バックアップ材等を入れます。
- ⑥ 雨カバーと壁の隙間をコーキングします。



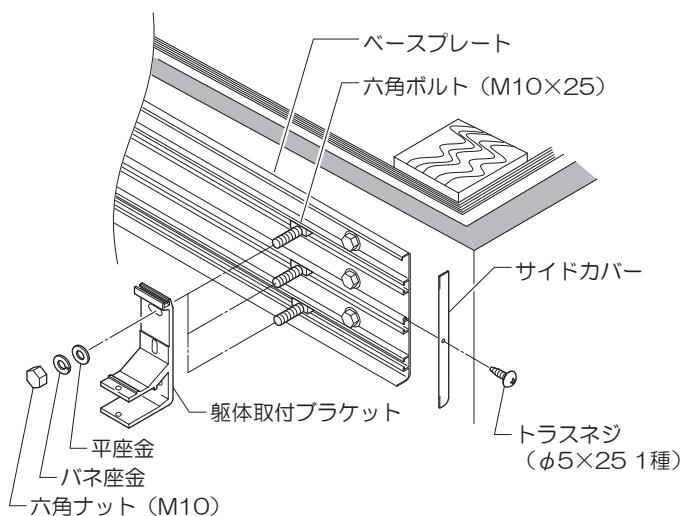
施工手順3

【ベースプレート取付の場合】（オプション）

- ① ベースプレート長物に壁取付穴（9.5～10.0）をあけます。
- ② 壁下穴（ボルトφ8の時は下穴φ6、ボルトφ9の時は下穴φ7）をあけ、コーチスクリューボルト（φ8×75 / φ9×100）で取付ます。
- ③ 6角ボルト（M10×25）を横から入れて、軀体取付ブラケットを6角ナットで取付ます。
- ④ サイドカバーを、トラスネジ（φ5×25 1種）で取り付けます。



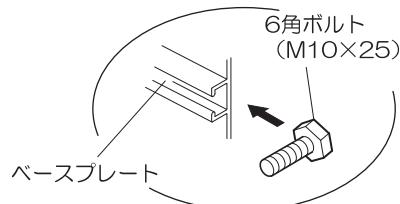
【納まり図】



…壁取付穴は、柱に合わせて取り付けてください。



…ベースプレートは、水平になるように取り付けてください。

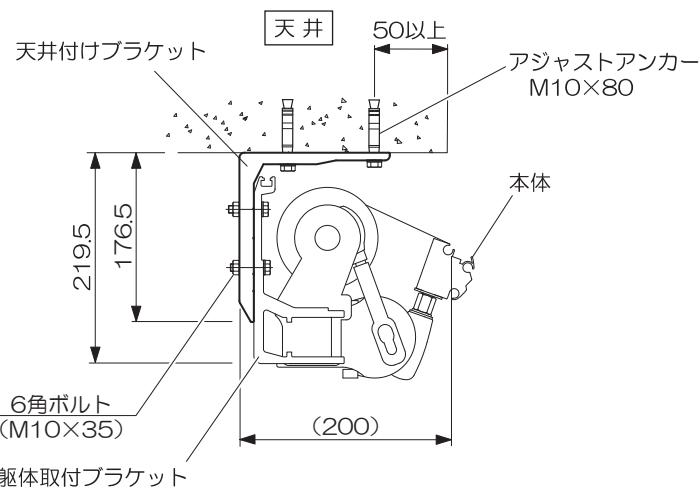


【天井RC取付の場合】（オプション）

- ① 天井取付ブラケットを天井に取り付けます。
- ② 軀体取付ブラケットを、天井取付ブラケットにボルト止めで取付けます。



…コーチスクリューボルトによる天井付は行わないで下さい。

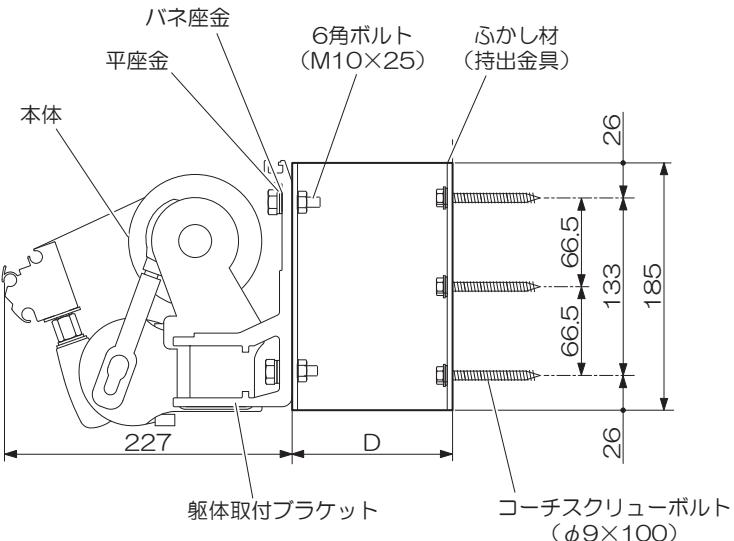


施工手順4

【ふかし材の取付け】（オプション）

- ① ふかし材は窓の上部に取付けスペースが少ない場合や、シャッターケースがある場合に使用します。

	D
1	120
2	150
3	200



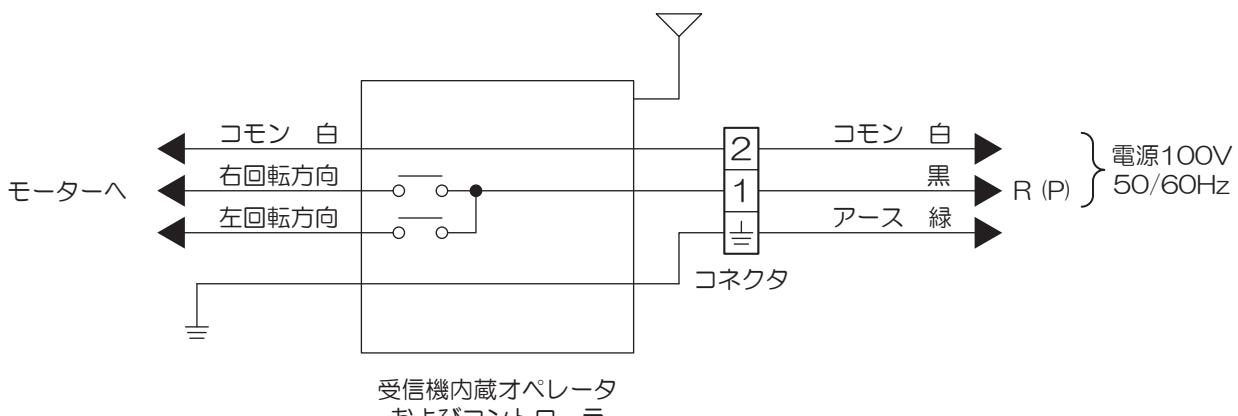
※ ベースプレートとの組合せも可能です。

電動仕様

【モーターの作動】 ※ 電源用コードは工事店で手配して下さい。

- ① カセットから出ているコードを電源に接続します。

- (1) オペレータには3芯線が取付けられています。
(2) オペレータと電源との接続原理は下図の通りになります。



モーター定格

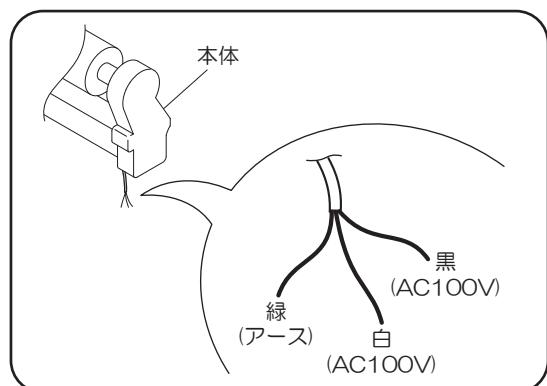
機種	定格トルク (Nm)	回転数 (rpm) 50Hz	回転数 (rpm) 60Hz	消費電流 (A)	消費電力 (W)	定格時間 (分)
540R3	40	12	14	2.35	235	5

- ② キャンバスが開閉する範囲も予め設定してありますが、適当でない場合は次ページの手順で調整して下さい。



… 電気工事は専門の工事店にご依頼下さい。

注意



リミット再設定

【1】中間停止位置の設定

- ① 中間停止位置を設定します。



希望の中間停止位置にオーニングを移動させ、『STOP』ボタンを約5秒押します。オーニングが前後に小さく動き、オペレータに中間停止が設定されます。

- ② 中間停止位置の操作方法

オーニングが停止している状態で『STOP』ボタンを押すと、設定された中間停止位置にオーニングが移動します。

- ③ 中間停止位置の削除・変更をします。



オーニングを設定された中間停止位置に移動させ、オーニングが停止している状態で『STOP』ボタンを約5秒押します。オーニングが前後に小さく動き、中間停止位置の設定が完了します。再設定する場合は①の作業を行って下さい。

【2】上限・下限リミット位置の再設定

- ① 上限リミット位置を変更したい場合は上限リミット位置へ、下限リミット位置へ変更したい場合は下限リミット位置へ『UP』又は、『DOWN』ボタンを押してオーニングを移動させます。



- ② 『UP』と『DOWN』のボタンを同時に約5秒押します。



オーニングが前後に小さく動き、再設定準備が完了します。

- ③ 『UP』又は『DOWN』ボタンを使って、希望する上限リミット位置あるいは下限リミット位置にオーニングを移動させます。



- ④ 上限あるいは下限リミット位置をオペレータに記憶させます。



『STOP』ボタンを約3秒押します。オーニングが前後に小さく動き、オペレータに上限あるいは下限リミット位置が記憶されます。



注意 …リミット調整に時間が掛かったり連續して出し入れを繰り返しますと、モーターに内臓されているサーマルプロテクタが働き操作スイッチを押してもオペレータが作動しなくなりますが、これは故障ではありません。そのまま30分程電源を切ってお待ちになりますと自動的に復旧します。



注意 …オペレータのリード線を直接コンセント等に差し込むことは絶対にしないで下さい。



注意 …他の設定等はリモコン付属の説明書をご覧下さい。

電動オプション

【電動オプション】

- リモコン送信機（追加分）
- 風力キット……………一定の風が吹くとオーニングが閉まります。
- 風力・陽光キット…………上記と一定の光を感知するとオーニングが開きます。

※ 取付けは、センサー付属の説明書をご覧ください。

